
鏡の中の私5 「俺と天使？」続編

榛名屋 忍

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

鏡の中の私5 「俺と天使？」 続編

【Nコード】

N2082S

【作者名】

榛名屋 忍

【あらすじ】

学校では穏やかに過ごしている希美も、学校外ではいじめの対象になった。そんな希美が高校生に襲われて……。

学校では先輩や小春ちゃんの手助けもあって楽しく過ごすことができていた。しかし、学校の外に出ると元同級生たちは本来の姿を見せる。罵声を浴びせるだけではなく、家には嫌がらせの手紙が届いた。私は母にばれないよう、そっと手紙を処分した。

「送っていかなくて大丈夫？」

あれから森村先輩は何度かそう尋ねてきた。しかし、私は断り続けた。先輩の家が私の家とは別の方向にあるとわかったからだ。その日も同じように断って、部活帰りの暗い道を一人で歩いていった。

「俺達の手紙、無視してるみたいだな」

「福井のくせに」

現れたのは数人の元同級生。そして大柄な高校生たちだ。

「先輩、こいつが俺達のことバカにするんですよ」

「おもいつきりやっちゃってください」

高校生たちが着ている制服は、このあたりでもワルの集まりと言われている高校のものだ。助けを呼ぼうにも声が出ない。

「怖くて声が出ないのかなー？」

金髪の高校生が腕をつかむ。

「そいつ、去年からずっと声が出ないんですよ」

「俺達のいじめの成果だよな！」

元同級生が笑い声をあげると、高校生たちも釣られて笑った。

「それじゃあ何しても警察呼べないんだ」

「ラッキー」

どこかへ連れていかれる。恐怖から足が震えていた。その私を公園の中へと引きずる高校生たち。諦めかけたその時だった。自転車でどこかへ向かう森村先輩の姿を遠くに見つけた。叫んでも声が届くかわからない距離。しかも相手は自転車で走行中で、こちらに気

づく可能性は低い。それでも、いま自分にできることはそれしかなかった。

「先輩！森村先輩！」

まず声に驚いたのは高校生たちだ。

「げっ、叫びやがった」

続けて元同級生たちも不安そうに顔を見合わせる。まさか私が声を出せるなどと思っただろう。同時に遠くから自転車を漕ぐ音が近づいてくる。

「福井さん」

近くまで来たところで自転車を捨ててこちらへ走ってきた森村先輩は、なりふり構わず高校生を押しつけた。

「警察呼びますよ」

その一言で元同級生たちは青ざめ、一斉に散った。しかし、高校生たちは一步も引かない。喧嘩慣れしているのだろう。

「ヒーローごっこは楽しいかい、優等生くん」

「俺達が遊んでやるよ」

高校生たちは私から手を離すと、森村先輩と対峙した。森村先輩は五、六人の高校生に囲まれ、暴行を受ける。

「やめてください！」

私は声を上げた。しかし、暴行は止まらない。しばらくして、公園に鈍い音が響いた。

「やべっ」

「逃げるぞ」

高校生たちが逃げ出した後には一人、森村先輩が倒れていた。その後ろには鉄棒がある。私は震える足で森村先輩に近づいた。街頭に照らされた鉄棒に血がべつとりと付いている。嫌な予感がした。

「先輩、大丈夫ですか」

目を閉じたまま動かない森村先輩を見て、私はパニックに陥った。「ど、どうしよう……」

そう思っているうちに私は息苦しさを感じた。それが過呼吸と呼ばれるものであることに、その時は気づかなかった。肺はゼエゼエという悲鳴をあげ、私はその場に座り込んだ。その後のことは記憶にない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2082s/>

鏡の中の私5 「俺と天使？」続編

2011年10月7日22時59分発行